

リスクコミュニケーションに関する取組について

リスク分析の考え方にに基づき、リスク管理、リスク評価を実施する関係行政機関が連携して、リスクコミュニケーションを推進している。食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省、環境省では、それぞれの担当官による4府省リスクコミュニケーション担当者会議を隔週で開催するなど調整を図りつつ、従来型の一方的な情報提供にならないよう、分かりやすい情報の提供や御意見募集など双方向のコミュニケーションの実現に努めている。

第35回リスクコミュニケーション専門調査会（平成20年1月18日）での報告以降、食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省が連携して実施した意見交換会・説明会等は、以下のとおりである。

1. 意見交換会・説明会等の実績（平成20年1月12日～平成20年3月31日）

（1）3府省共催

NO	開催日	会議名・主催	開催地
		講演テーマ・講演者	参加人数
1	3月19日	食品に関するリスクコミュニケーション －食品中の鉛について考える－（東京）	東京都
		「食品中の鉛を自ら評価の案件とした経緯」 日野明寛（食品安全委員会事務局次長） 「鉛に関する基礎的知識」 千葉百子（国際医療福祉大学薬学部教授） 「陶磁器等及び乳幼児玩具の鉛等の規格基準の改正について」 光岡俊成（厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課課長補佐）	60名
2	3月26日	食品に関するリスクコミュニケーション －食品中の鉛について考える－（大阪）	大阪府
		「食品中の鉛を自ら評価の案件とした経緯」 日野明寛（内閣府食品安全委員会事務局次長） 「鉛に関する基礎的知識」 堀口俊一（大阪市立大学名誉教授） 「陶磁器等及び乳幼児玩具の鉛等の規格基準の改正について」 光岡俊成（厚生労働省医薬食品局食品安全部基準審査課課長補佐）	41名

（2）リスク評価機関（食品安全委員会）主催

NO	開催日	会議名・主催	開催地
		講演テーマ・講演者	参加人数
1	1月26日	泉大臣と語る食品の安全 －国民の目線に立った食品安全行政を目指して－（群馬）	群馬県
		「新たな食品安全行政と食品安全委員会の取組」 見上 彪（食品安全委員会委員長）	67名
2	2月29日	食品に関するリスクコミュニケーション －新しいコミュニケーションのフレームワーク作りを考える－	大阪府
		「消費者、リスク・ベネフィット認知そして食品安全」 リン・フルワー教授 （オランダ・ワーヘニンヘン大学マーケティング消費行動グループ） 「EU 食品政策におけるリスクと倫理」 デビッド・コールズ博士（セントラルランカスター大学等）	40名

2. 今後の予定

なし